形原地区の紹介

形原地区の紹介

形原第7－2長寿会　会長　市川　三之

クラブ名	会員数	クラブ名	会員数
第1長寿会	51	第6長寿会	106
第2長寿会	70	第7-1長寿会	55
第3長寿会	73	第7-2長寿会	70
第4長寿会	68	第8長寿会	75
第5-1長寿会	61	北浜長寿会	82
第5-2長寿会	61		

形原長寿会は、第1～8区、北浜と11単位クラブから構成されています。会員数771名で、男262名、女509名です。年齢は60歳代が106名（14%）、70歳代380名（49%）、80歳以上が285名（37%）で入会率は15%（形原町60歳以上の人口5270人）となっています。

70･80歳以上の占める割合が高く、60歳代の会員の入会を促し、活気ある会の運営が望まれます。入会を勧めても「老人クラブなんか、まだ早い」と断る人が多いのは確かです。でも私は、72歳で入会しました。年齢に関係なく自分に充分余力がある内に入会し、「地元の人達と知り合い、地域の為に少しでも恩返しをすべきだ」と痛感しています。また「お誘いがないから」と入会できずにいる人も沢山います。ぜひあなたの知人、友人に入会のお声をかけて下さい。

次に長寿会年間行事の一部を紹介します。月例会として、健康教室を4会場で、高齢者教室を公民館で行っています。前者は各単位クラブで思考を凝らし、独自の行事を、後者は公民館指導で、こどもの国、水族館、あじさい祭り等、野外活動も多く行っています。ボランティア活動も、公園･海岸の清掃、老人ホームのカラオケ、踊りなどの慰問を行っています。趣味の会としてはグランドゴルフ、ゲートボール、カラオケ、踊り等あります。

市老連の行事へも積極的に参加しています。春･秋の2回の親睦旅行（長寿会だけの一泊旅行も年1回）、豊川ふれあいセンターや寿楽荘での入浴とカラオケ三昧、また高齢者レクリエーション大会で、自慢の芸を発表しています。

いずれにせよ、人は何時迄も健康で楽しく生きて行く事が大切です。長寿会で覚えた軽体操、脳トレは毎日少しずつ実行する事です。人の集まる会合には、積極的に参加し、身を動かして人との会話を楽しんで、生活に潤いを持ちましょう!